

# 衣替える住宅

季節が変わるたび衣替えるように、季節や環境に応じて自ら空間を替える住まい方を提案します。

身体が季節の変化を感じ、環境に合わせて生活スタイルを変化させることで空間を替える暮らしをおこなわれています。

日差しが暖かいからシャツキ改でもいいかな。風が冷たいから上着を1枚羽織ろう。といったように空間を替えることで昨年までの住まい方を思い出しながら次の季節への準備を始めます。

高校生は地域住民と3つの空間の場所と時間を共有することで、隣り合の暮らしがけとなるが地域としての誇りを感じています。

去年、今年、又年。そぞろの暮らしの中で「時を繰り返す感じ」が今でも、これからも、時をおかずにいっしょかきになると考えます。

敷地左側：戸建住宅3棟  
+それぞれの住宅が4階建ての空気を共有する  
季節や生活スタイルの変化に伴い、自ら生活のスタイルを選択しています。  
決りかたのレイヤーを2階建てにしてGL部分は自由と調整します。



秋：紅葉とともに少しその空間を替えます。半外部で食事をする、涼しい風を感じます。

敷地右側：高校生のための学生寮とそれに付随する公共スペース  
季節や年によって新陳代謝がある高校生が地域住民と親密に接することにより、地域全体の誇りを感じます。  
居住空間の趣向ある高校生が通学路に接するようゾーニング配座することで人の行き来が促され、公共性が高まるように設計面でも配慮されています。



冬：雪から身を守るように内部へと移動します。ゾーニングによって生活し、暑く感じを替えます。

### 1: 木造のレイヤー

木造のレイヤーは木造で構成されています。RC造とは異なり、木造は風・光・音・湿度など、様々な外部環境と接するレイヤーを設けることで空間の気候を替えることができます。

ここで木造のレイヤーは2階建てにしてGL部分は自由と調整します。

W	100	80	60	40	20	0
	external	semi-external	semi-internal	internal	internal	internal
RC	100	x	x	x	x	0

← 外部 → 内部

### 2: レイヤーの拡張

既存の木造住宅のレイヤーを拡張することで空間のレイヤーを増やします。入居状況に応じてレイヤーを替えることで空間の気候を替えることが可能になります。ゾーニングのレイヤーを替えることで空間の気候を替えることが可能になります。

A 外部  
B 半内部  
C 半外部  
D 内部

### 3: 4つの空間の特徴「外部・半外部・半内部・内部」

この建築では外部・内部は別、「半外部」・「半内部」を設けます。「半外部」は外部と接することで自然の気候に近い。「半内部」は半外部の気候に近いながらも内部空間とならず、不気味な内部空間になります。このゾーニングは気候を替えることで、空間のレイヤーを替えることができます。

### 4: 空間を衣替えることによるアクティビティの変化

ゾーニングのレイヤーを替えることで空間のレイヤーを増やします。季節や環境の変化に応じて住み手自身の暮らしを替えます。空間を替えることで、夏は涼しい空間の下で食事し、冬は暖かい空間で過ごすことができます。

### 5. アクゾノ図「上着・シャツキ・肌着」

### 6. ゾーニング「戸建住宅・学生寮」

右側敷地：戸建住宅は分棟とし、各棟ごとにゾーニングを設けます。アクティビティを促すゾーニングのレイヤーを設けます。

左側敷地：学生寮は3棟のレイヤーを上向きに設けます。住戸の気候を替える。ゾーニングのレイヤーを設けます。

